

# 体験活動参加型+在宅取組型(小学校)

学校名等	海津市立城山小学校
実施日時	令和2年12月27日(金)～令和3年1月4日(木)
会場	各家庭
参加人数	児童41人とその保護者
学習課題(分野)	親子逆転体験(家族の大切さ・自立心)
運営者の願い	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の日頃の家庭での仕事を体験することを通して、その苦勞を感じるとともに、感謝の気持ちをもつ。</li> <li>・家庭内でも自分でできることがあると感じ、将来の自立の一助とする。</li> <li>・それぞれの立場の体験を共有することを通して家庭内での会話づくりのひとつとする。</li> </ul>

## 学習の内容

### 〈取り組みの流れ〉

- ① 5月 PTA総会資料にて在宅取り組み実施の告知
- ② 12月「親子逆転体験について案内」及び「取組表」の配付
- ③ 12月27日～1月4日に取り組み
  - ・計画
  - ・練習
  - ・本番実施
- ④ 冬休み明け 取り組み表提出
- ⑤ 学級役員、取り組み表の取りまとめ
- ⑥ 1月「親子逆転体験の報告」配付
- ⑦ 2月13日 1/2 成人式にて掲示



【洗濯体験1】



【料理体験】

4年生 親子ぎやくてんたいけん

4年

1 計画を立てよう  
 ・そうじ ・せんたく ・ご飯作り ・マスク作り 下の子のお世話 など  
 ※1日体験しても半日でも1つでもよいです。  
 家の人と練習する日… 1月 1日(金)  
 本番の日… 1月 2日(土)

時間	ないよう	気をつけることやうまくやるコツなど
午前8時	朝食づくり	家の方(お母さん)はふちをいかにまきつけてくたところをがへはりました。お母さんよく気づいてたてやまいだききにだしやけいよくおれれてとちゅうにもちかどれんけやわがくまをいさかたしかめてちゅうみりょうた。はまきまににんしよるととのつたことまきはばしんまいいそつにみりょうふうにもしつた。とちゅうをけました。
絵や写真など		2 たいけんした感想 ざいりょうをちやんとはかてつくたしやけいをほうちゅうで切つてまかくしていれつたところがたのしかった。
		3 お家の人から とてもおっくでできたので、みんなは笑顔になりました。ありがとうございます!! 100点中… 100点!

【取組表】

### 〈子ども達からの感想〉

- ・お母さんがいつもこんなに大変なことをしているなんて知らなかった。
- ・大変さがわかったからこそ今度からはちゃんとお手伝いをしようと思った。
- ・いつも仕事もあるのに家事もやっていますすごいと思った。
- ・お母さんに、もっと感謝の気持ちを伝えたい。
- ・やってみて、難しかった。疲れた。
- ・お手伝いをすると気持ちがいい。みんなの役に立ちたい。

### 〈お家の方からの感想〉

- ・これからもお手伝いをお願いしたいです。
- ・これからも自分からやるといってくれたことが収穫でした。
- ・一日だけでも交代してもらって楽ができた。助かりました。
- ・普段もやってくれていて非常に助かっています。
- ・頑張ってくれてありがとう。
- ・いい経験になったと思います。
- ・成長した姿がみられました。

### 〈まとめ〉

今回の親子逆転体験を通して子ども達も、また一つ成長できた。それを親子ともに確認できたことが大きな成果である。また、子どもが感謝の気持ちをもったり、家庭内での会話が増えたりするなどねらいは達成できた。



## 活動の工夫

- ◎ 親子逆転日を設定するだけではなく、それに至るまでの相談、練習等の事前準備を入れることで、当時の活動がうまく進むようにするとともに、家庭内での関りを増やすことができるようにした。



## 「わが家の約束」とのリンク

- ◎ 活動のタイミングを「話そう! 語ろう! わが家の約束」と同時期にしたため、「わが家の約束」の取り組みを「お手伝い」で行う児童も多くなった。これも継続的に取り組むことのできる要因のひとつとなった。



## 1/2 成人式での紹介

- ◎ PTA学級役員が本活動の記録カードの感想や成果をまとめて、各家庭に文書紹介をした。学級役員内で「とても素敵な活動ばかりなので、もっと紹介したい。」という声が上がった。2月13日授業参観にて「1/2 成人式」を行い、そこで掲示することで、活動が広まるようにした。